

ヘルパーステーション

5月に新しい職員が1名加わり、4人体制となりました。まだ、不慣れな事もありますが、力を合わせ、ご利用者の皆様により良いサービスを提供していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。大倉孝佳（おくら たかよし、写真右から2番目）以前は、特養の職員をしていて、訪問介護はまだ慣れないことがあります、楽しく働かせて頂いています。皆さまのお宅に訪問させて頂く際は、よろしくお願いいたします。この顔を見かけたら気軽にお声かけ頂ければと思います。



居宅支援事業所・地域包括支援センター

生活支援体制整備事業の開始



支え合い会議成増の様子

地域における助け合い・支えあい（互助）の推進や高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って、在宅生活を継続できるように地域での会議を行っています。ほぼ毎月「この地域の課題は何か」「今後何を必要とするか」など熱い議論がなされています。その事業の中で調整役である“生活支援コーディネーター”として、今後も皆様と共に地域の事を考えていきたいと思っています。

その他

ケアタウン成増に対するご意見、ご要望、苦情などありましたらお気軽にお声をかけてください。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

次号は1月上旬発行予定です。お楽しみにして下さい。

▶ <http://misono-fukushikai.or.jp>



たんぽぽ通信

平成29年10月発行 第40号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増



敬老の日を迎えるにあたり

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

敬老の日にあたり高齢者の皆様に敬意と感謝の意を表したいと思います。大戦における敗戦そして復興、未曾有の震災など経て、日本を平和で立派に国に発展していただきました。今、超高齢化社会を迎え、高齢者は勿論の事、次世代の皆さんのためにも平和な社会が永久に継続できることを願っています。

厚生労働省によると全国の100歳以上の高齢者は前年比2,132人増の6万7,824人となりました。女性の最高齢者は2年連続で鹿児島県喜界町の田島ナビさん117歳で男性は北海道足寄町の野中正造さん112歳です。

当特別養護老人ホームで今年、長寿の節目の年（101歳以上、95歳、88歳）を迎えるご利用者に対し、板橋区より祝品が届けられました。特別養護老人ホーム及びショートステイにおいて9月10日に敬老会を開催させていただき、今年はものまね歌謡歌手「ガンバ小正」さんにより、ものまね歌謡ショーを披露していただき、見た目の男らしい雰囲気から想像できない可愛い女性のような歌声に皆さん、大変驚いておられました。またデイサービスにおいても9月18日に敬老会を開催し、職員からの出し物等により楽しんでいただきました。（当法人のホームページに写真等を掲載）

特別養護老人ホーム・ショートステイ

敬老会

9月10日デイサービスフロアにて敬老のお祝いをさせていただきました。
ガンバ小正さんをお招きしてのものまね歌謡ショーでは懐かしの曲を口ずさんだり手拍子を打ったりとお喜びのご様子でした。お祝いには紅白の東京ひよこと賀寿の方には色紙に写真を付けてお送りさせていただきました。



「ガンバ小正」さん



外食

ホテルカデンツアのビュッフェに行って参りました。洋風メニューでしたが、皆さま目を輝かせながらお皿にお料理を取り『美味しいね』とたくさん召し上がっておられました。いつもとは違うホテルという空間でゆったりとした時間を過ごすことができました。



デイサービスセンター

ジャガイモの収穫

7月24日、今年3月に畑に植えたジャガイモの収穫を行いました。お揃いの麦わら帽子を被り、軍手をして準備完了！皆さん一斉にしゃがんで土の中からジャガイモを掘り返していました。大きい物を掘り当てると、皆さんの注目を集めて喜ばれていました。暑い中、皆さんで行い短い時間で終わることが出来ました。



最後に冷たい麦茶で水分補給も忘れず、ジャガイモの収穫を終えました。収穫したジャガイモはポテトサラダを作り、皆さんで美味しくいただきました。

夏祭り

8月25日(金)に夏祭りを開催しました。まずはフロア中央で「炭坑節」「東京音頭」に合わせ職員が太鼓をたたき、利用者の皆さんと盆踊りを踊りお祭り気分を盛り上げました。盆踊りの後は、パチンコ、金魚すくい、お手玉バスケのゲームコーナーを回っていただき、今年が目玉、わたがし作り体験をしていただきました。この日の為にわたがし機を購入した甲斐があり、皆さん童心に帰った様に笑顔で楽しまれていました。



毒蝮三太夫さん 来る！

9月7日(木)、TBSラジオ『毒蝮三太夫のミュージックプレゼント』の生放送が、ケアタウン成増デイサービスセンターで行われました。カランコロンと下駄の音を鳴り響かせ登場！「家の人に親切にされている？」「本当に大事にされているか？！」と、のっけから毒舌ぶりを発揮。デイフロアは、大爆笑の渦に巻き込まれました。放送終了後も毒蝮さんのトークは絶好調！笑いが止まりません！！そんな中「48年もやっているから、高齢者の気持ちがよく分かるんだよ」という言葉に、毒舌の中に優しさが詰まっている理由が少し分かったような気がしました。毒蝮さんの話が進むにつれてご利用者様がどんどん元気になっていく様子を、職員も元気を分けてもらった、そんな放送になりました！！

